

令和5年3月3日

保護者様

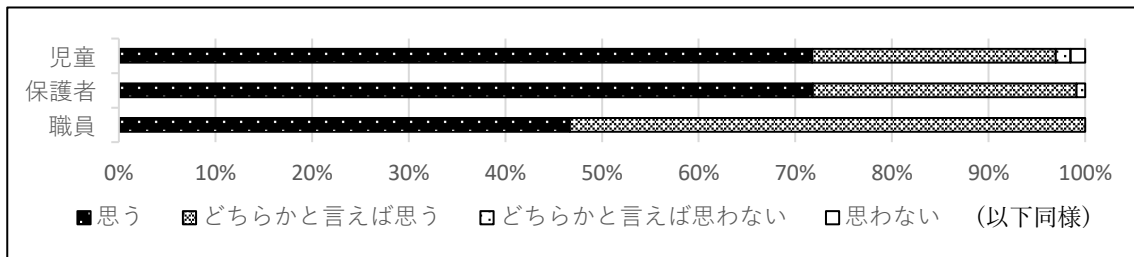
名古屋市立東海小学校長
光川 秀成

学校評価アンケートの結果について

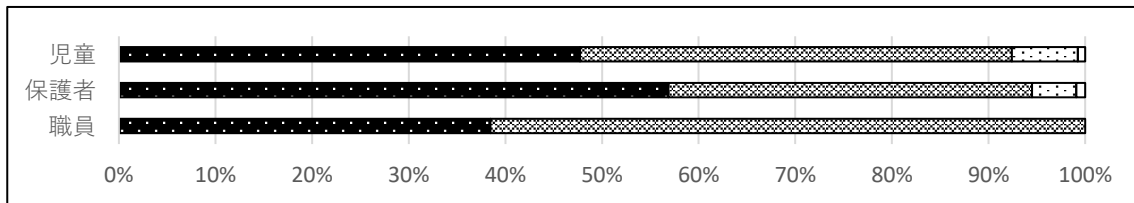
先日は、学校評価アンケートにご協力をいただきありがとうございました。

児童・保護者・職員の3者で、同様の項目のアンケートを実施し、それらの結果を比較して課題を明らかにしていきたいと考えました。アンケートの結果を次のようにまとめましたのでご確認ください。来年度の教育活動に活かしていきたいと思えます。

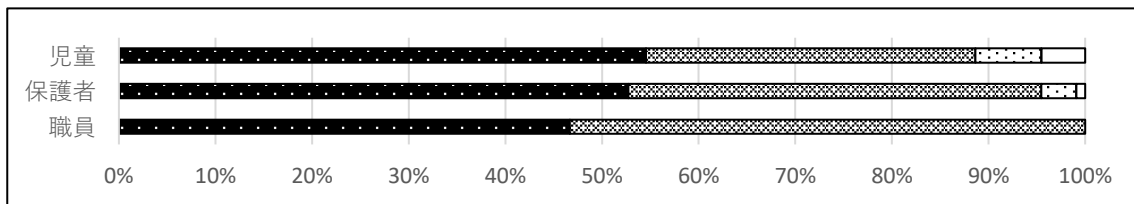
1 楽しく学校生活を送ることができた。



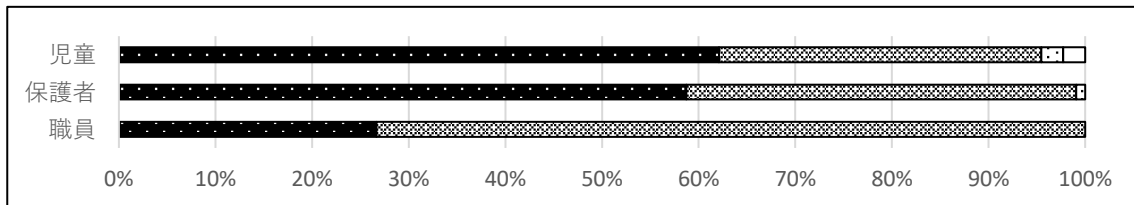
2 安心して先生と話したり相談したりすることができた。



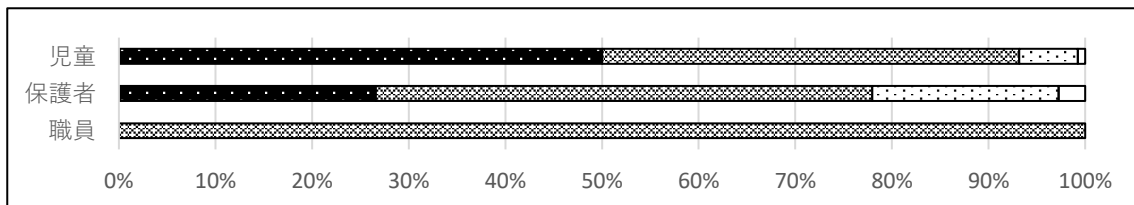
3 いろいろな国の友達とも仲良く過ごすことができた。



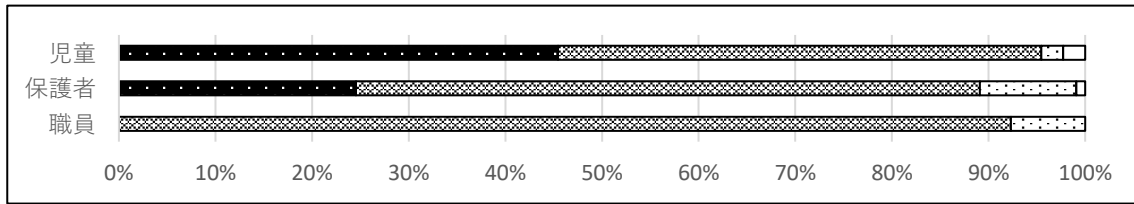
4 友達と協力することができた。



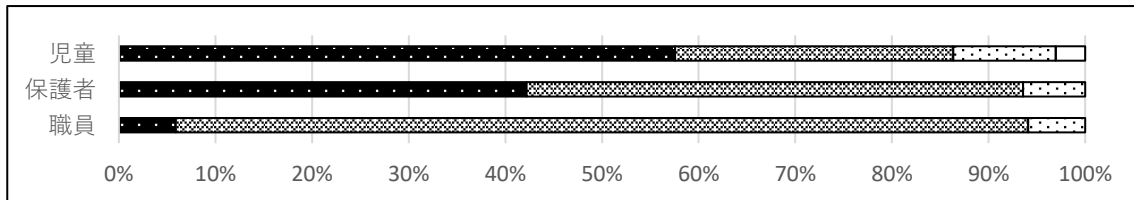
5 進んで学習に取り組むことができた。



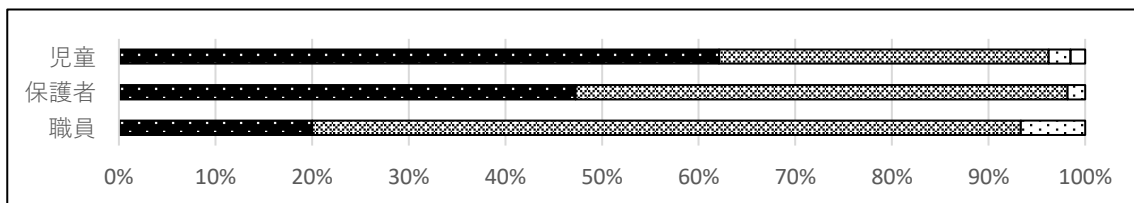
6 授業中に学習したことがよく分かった。



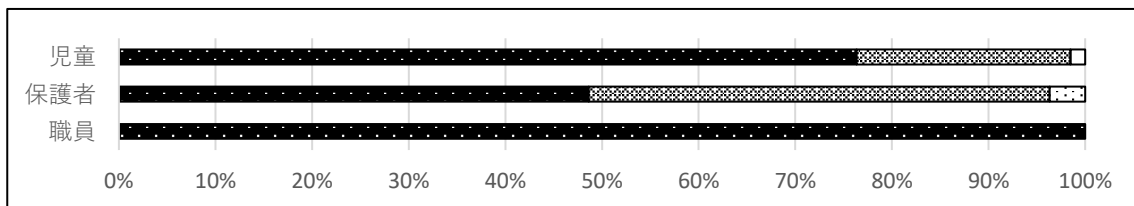
7 挨拶をすることができた。



8 学校のきまりを守ることができた。



9 運動会や造形作品展にカー杯取り組むことができた。



☆ アンケート結果から

- 質問2は、3者ともに肯定的な評価が90%を上回る結果となりました。
昨年度と比較して、児童・保護者の結果が上がっています。昨年度から継続して行ってきた、子どもたちが教師に話しやすいと思える関係づくりを目指した教育相談や、いじめアンケートを毎月行い、丁寧に聞き取りを進めたことが成果につながったと考えます。引き続き、子どもたちが話しやすい環境を整えていきます。
- 質問5では、保護者の肯定的な評価が80%を下回る結果となりました。
家庭学習において、タブレットを活用してドリル学習に取り組みましたが、「やり方が分からず自力ではできなかった」「同じような問題が続くと集中力が保てなかった」との声もいただきました。できるだけ教科書に沿った内容にしたり、複数の教科に取り組ませたりするなどして、進んで学習に取り組めるようにしていきます。また、授業中の子どもたちの学習への取り組み状況についても、懇談会を通してしっかりと保護者の方に伝えていきます。
- 質問7では、児童の肯定的な評価が全ての質問の中で最も低くなりました。
昨年度と比較しても児童の結果が下がっています。今年度は、年間を通した指導が不十分であったと反省しています。来年度は、毎週月曜日の朝会の中で挨拶についての話をするなど、継続した指導によって子どもたちの意識を高めていきます。